

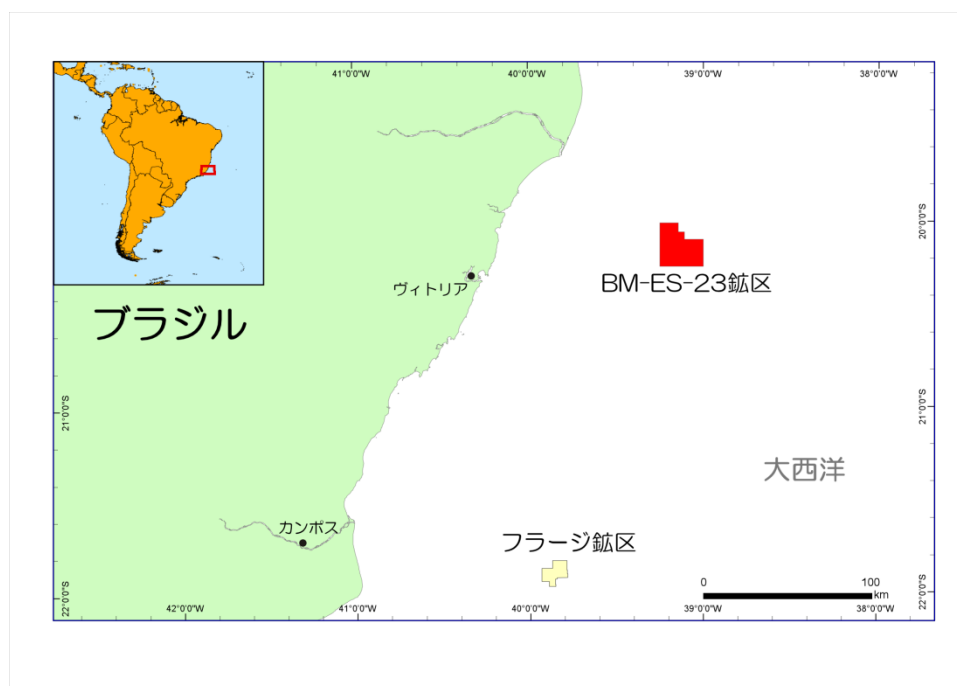
平成 26 年 10 月 8 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭
(コード番号 1605 東証第一部)
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橋高 公久
電話番号 03-5572-0233

ブラジル連邦共和国 エスピリトサント堆積盆
BM-ES-23 鉱区 (探鉱鉱区) における油層の発見について

国際石油開発帝石株式会社 (以下、当社) は、当社子会社である INPEX Petróleo Santos Ltda. を通じて権益を保有するブラジル南東沖エスピリトサント堆積盆 BM-ES-23 鉱区 (以下、本鉱区) における評価井掘削の結果、油層を発見しましたので、お知らせいたします。



本鉱区は、ブラジル南東部エスピリトサント州沖合約 115km に位置する探鉱鉱区で、水深 1,800m から 2,000m の大水深域に位置しています。当社は本鉱区の 15%の参加権益を保有し、オペレーターのペトロブラス社 (参加権益 65%)、パートナーのシェル社 (参加権益 20%) と共に探鉱事業を推進しています。今回の掘削では、深度 3,550 メートル付近での物理検層^(*)および地層流体の採取によって、良好な油層が確認されました。

^(*)物理検層：坑井内に測定器を降ろし、坑井周辺の地層内の密度や孔隙率等を計測する作業のこと。

今後は、パートナーと共に取得した本坑井で得られたデータ等の解析を進め評価を行うとともに

国際石油開発帝石株式会社

INPEX CORPORATION

に、さらに深度約 4,500m まで掘削を進め、新たな原油・天然ガスの胚胎の可能性を調査する予定です。

当社は今後も、成長目標の一つである上流事業の持続的拡大に向けて、大水深域を含む有望地域での探鉱活動を積極的に推進してまいります。

以上